

令和7年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【社会（地図）】

1 採択教科用図書

- 帝国書院

2 採択理由

（1）帝国書院は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 地理的分野の学習に合わせて、世界は州ごと、日本は地方ごとに地図・資料が掲載されており、地域の特色が多面的に理解できるよう多様な題材が選定されるなどの構成・配列の工夫が見られる。
- 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、問いのコーナー「地図で発見！」を設けて、地図の読み取りを深めさせるなどの工夫が見られる。
- 生徒にとっての分かりやすさについては、世界の各州において、自然環境や生活・文化・産業などをイラストで表記した鳥瞰図を掲載することで、関心を高めながら特色がより視覚的に読み取れるなどの工夫が見られる。

（2）帝国書院は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 生徒が地図に関心をもち、地図帳を使った調査ができるよう、二次元コードを使って資料を補うとともに、各地図や資料に SDGs マークをつけて、SDGs との関連を示している。
- 各ページに「地図で発見」の欄を設け、生徒が地図の見方を身に付けながら、学びやすいように工夫している。

椎葉村教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、帝国書院の教科用図書が最適であるとして採択した。